

# さわやかCPAP便



医療法人社団  
大竹内科呼吸器科医院  
H21年09月 不定期発行

第19号

暑さがまだ残っていますが、だんだん秋に近づいていきます。寝苦しい夜から開放されますね。CPAPをしっかりと使用して秋の夜長を快適な睡眠ですごしましょう！また、芋煮会の季節到来です。山形は本当に何でもおいしいですね。それはわかりますが1番体重増加が心配な季節なので、飲みすぎ・食べすぎには要注意です。

今回は、SAS(睡眠時無呼吸症候群)と事故の関係についてお話しします。

日本では、2003年2月26日に起きたJR山陽新幹線での居眠り事故の原因がSASであったことから知られるようになりました。

近年、SASが関係する交通事故や居眠り運転がマスコミ等でも多く取り上げられ、2005年のJR福知山線脱線事故や2008年の愛知県の大規模トラック交通死亡事故等がSASによる居眠り運転の可能性が高いとされています。



SAS患者の場合、交通事故を起こす頻度はSASでない人に比べて**7倍**も高くなり、とくに、**重度SAS患者**で事故率が高いとの報告があり、**目を開けていても瞬間的に寝てしまう居眠り**が事故の原因として大きな割合を占めています。

米国では、年間4~5万人が交通事故で命を落としています。そのうち15~20%の割合でSASが関連していると推測されています。

以前から世界的にはSASと事故の関係が取りざたされており、**重大事故**が起きています。

1979年 スリーマイル島原子力発電所事故

1983年 チェルノブイリ原子力発電所事故



1986年 スペースシャトル チャレンジャー号爆発事故

1989年 アラスカ沖タンカー座礁事故

エクソンバルビデス号座礁・原油流出事故

1995年 客船スタープリンセス号座礁事故

2001年 ミシガン州列車衝突事故



CPAPを使用していれば避けられた事故かもしれません。  
いつ・どこで 起きるかわからないのが事故です。  
しっかり毎日使用して安全安心の運転を心がけましょう！



◎ 9月は20日(日)~23日(水)まで連休となります。

毎月このあたりに受診されている方はご注意ください。また、月末は混み合うことが予想されます。**月初めの受診がおススメです！**

◎ 10月26日(月)は睡眠学会出席のため**休診**となります。

伝言板